



Daiwa House Group  
報道関係各位

2016年6月9日

大和ハウス工業株式会社  
代表取締役社長 大野直竹  
大阪市北区梅田 3-3-5

平成28年熊本地震における大和ハウスグループの支援について

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）および大和ハウスグループ各社は、平成28年熊本地震による被災者支援と被災地復興のため、グループ役職員より義援金を募りました。

その結果、約2,300万円が集まり、これに当社が拠出するマッチングギフト約800万円をあわせた約3,100万円を、日本赤十字社を通じて6月10日に寄付します。




また、グループ各社では、義援金とあわせて、以下の取り組みを進めています。

●大和ハウスグループの義援金の内訳（受付期間：4月18日～4月30日）

大和ハウス工業役職員	グループ役職員	マッチングギフト	合計
12,532,190円	10,505,390円	8,014,420円	31,052,000円

※一部はすでに日本赤十字社に寄付済みです。

●グループ各社の取り組み

避難所用間仕切りシステムの提供支援 (大和リース)	坂茂建築設計とボランティア・アーキテクト・ネットワークが行う、紙管と布でできる避難所用間仕切りシステムの設置活動を支援し、500万円を寄付しました。	
エコノミークラス症候群防止運動の実施 (スポーツクラブNAS)	5月1日に熊本県内の避難所にスタッフが訪問し、エコノミークラス症候群防止のためのストレッチ運動の指導を行いました。	
駐車場の無料開放 (大和ハウスパーキング)	被災された方々および復興支援で訪れる方々のために、熊本市内7カ所の駐車場(108台分)を、5月2日より無料開放しています。	

以上

お問い合わせ先	
広報企画室 広報グループ	06 (6342) 1381
東京広報グループ	03 (5214) 2112